

令和3年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の伊勢原市結果の分析

伊勢原市教育委員会

児童生徒の体力や運動習慣等に関し、体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルの確立を目的として、文部科学省「令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を実施しました。

伊勢原市立小中学校の調査結果の概要をお知らせします。

【調査日時】 令和3年4月から7月末までの期間で学校ごとに実施
 【調査対象学年】 小学校5年生747人 中学校2年生733人
 【調査内容】 1 体格(身長・体重)
 2 新体力テスト [握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・持久走(中学のみ)・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ハンドボール投げ・ソフトボール投げ]
 ※中学においては持久走、20mシャトルランのどちらかを選択
 令和3年度は持久走を1校、20mシャトルランを3校が実施
 3 運動習慣、生活習慣等に関する調査

1 新体力テストの結果から

小学校では、全国及び神奈川県との平均値と比較して、長座体前屈が上回り、その他の種目でやや下回る結果となりました。中学校では、約半数の種目で全国、県を上回りましたが、体力合計点では全国、県を下回る結果となりました。

※体力合計点：8種目の体力テスト成績を得点化(各10点満点)して合計した得点(80点満点)

【小学校】 ◆伊勢原市小学校の平均値

学年・男女	体 格		新 体 力 テ ス ト								体力合計点
	身長 (cm)	体重 (kg)	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	
R3全国平均	139.29	35.08	16.22	18.90	33.48	40.35	46.83	9.45	151.41	20.58	52.52
R3県平均	139.49	35.05	16.72	18.96	34.91	38.76	43.99	9.44	150.18	20.01	52.41
市一全国	-0.38	-0.12	-0.28	-0.71	3.08	-4.99	-7.30	-0.04	-2.23	-0.53	-1.81
R3小5男子	138.91	34.98	15.94	18.19	36.56	35.36	39.53	8.49	148.18	20.05	50.71
R3全国平均	140.90	34.90	16.09	18.08	37.90	38.72	38.15	9.64	145.18	13.30	54.64
R3県平均	141.18	34.89	16.48	17.97	38.96	36.50	33.90	9.66	143.57	12.81	53.62
市一全国	-0.06	-0.73	-0.76	-0.55	3.31	-4.60	-7.35	-0.12	-7.70	0.14	-2.38
R3小5女子	140.64	34.17	15.33	17.53	41.21	34.12	30.80	9.76	137.48	13.44	52.26

※50m走に関しては全国の前平均値から市の平均値を引いた値

【中学校】 ◆伊勢原市中学校の平均値

学年・男女	体 格		新 体 力 テ ス ト								体力合計点	
	身長 (cm)	体重 (kg)	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)		ハンドボール投げ (m)
R3全国平均	160.62	49.70	28.80	25.99	43.67	51.19	406.38	79.88	8.01	196.38	20.31	41.18
R3県平均	161.02	49.40	28.71	25.52	43.12	49.61	409.44	77.96	7.98	195.07	19.94	40.31
市一全国	-0.36	0.07	-0.63	0.55	0.47	1.57	6.23	-5.44	-0.03	1.90	-1.21	-0.29
R3中2男子	160.25	49.77	28.17	25.54	44.14	52.76	406.15	74.44	8.04	198.26	19.10	40.89
R3全国平均	154.90	47.01	23.43	22.32	46.20	46.25	297.62	54.24	8.88	168.15	12.72	46.56
R3県平均	155.14	46.09	23.15	21.29	45.46	44.62	305.03	50.69	8.88	165.15	12.22	46.56
市一全国	-0.35	-0.34	-0.21	-1.00	-0.07	1.69	-5.14	-5.63	-0.03	-1.14	-0.74	-1.39
R3中2女子	154.88	46.67	23.22	21.32	46.13	47.94	302.76	48.61	8.91	167.01	11.98	47.17

※持久走、50m走に関しては全国の前平均値から市の平均値を引いた値

2 運動習慣、生活習慣等に関する調査の結果から

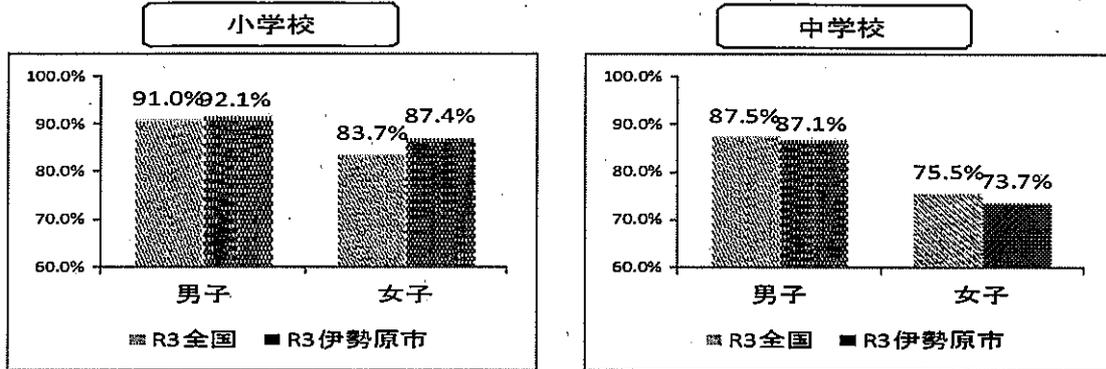
*各グラフの数値は、「あてはまる」「ややあてはまる」と回答した児童生徒の割合を示します。

(1) 児童生徒の運動に対する意識に関して

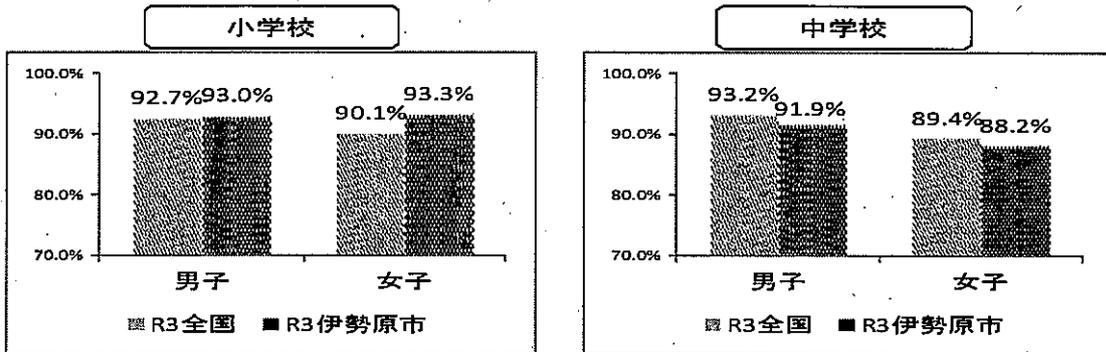
「運動が好き」「運動は大切だ」と回答している割合は、全国と比較して小中学校ともに高い、もしくはほぼ同等となっています。

引き続き、学校と家庭とが協力をし、児童生徒の運動に対する意識をさらに高めしていく必要があります。

Q 運動が好き



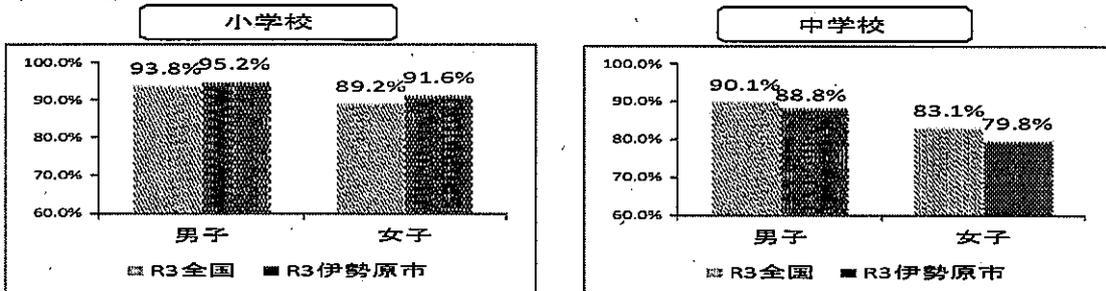
Q 運動は大切だ



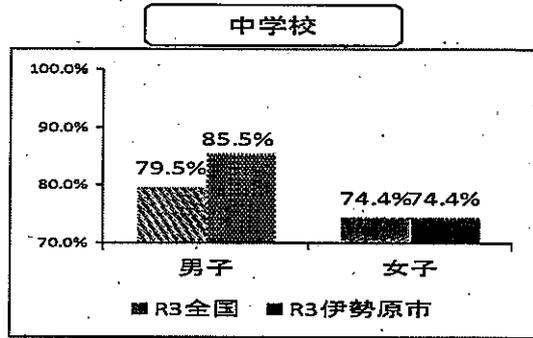
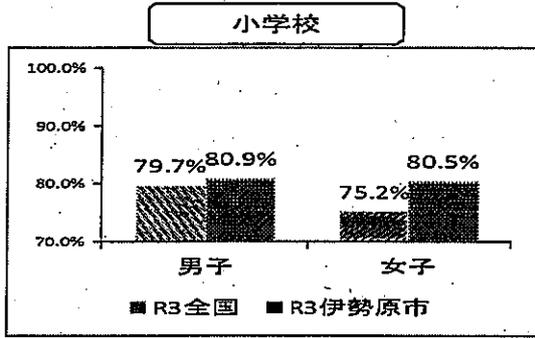
(2) 児童生徒の体育の授業に対する受け止め方に関して

国の分析によると、体育の授業の中で「目標が示されている」、「振り返る活動を行っている」、「友だちやチームで話し合う」等の取組実施によって、児童生徒が運動をする楽しさを感じることに繋がるとされています。伊勢原市では「体育の授業で自分の動きの質の向上を実感している」と回答した割合が高くなっています。今後も継続した取組が大切になります。

Q 体育の授業は楽しい



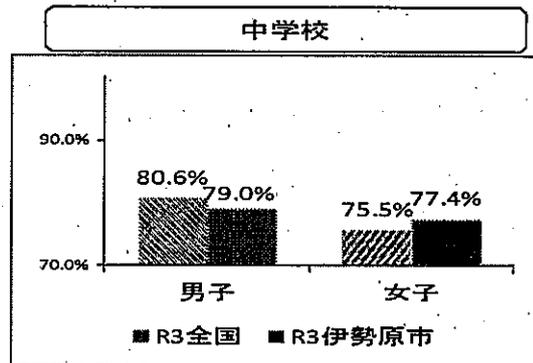
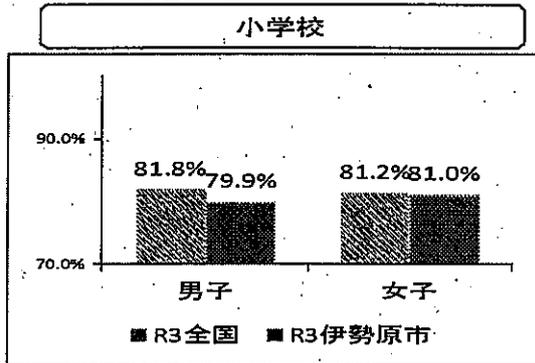
Q 体育の授業で自分の動きの質の向上を実感している



(3) 児童生徒の生活習慣に関して

国の分析によると、規則正しい生活習慣の要素である食事の摂取状況について、男女ともに朝食を「毎日食べる」グループが最も体力合計点が高くなっています。体力の維持・向上とともに健康的な生活を送るためにも、各家庭での声かけも大切です。

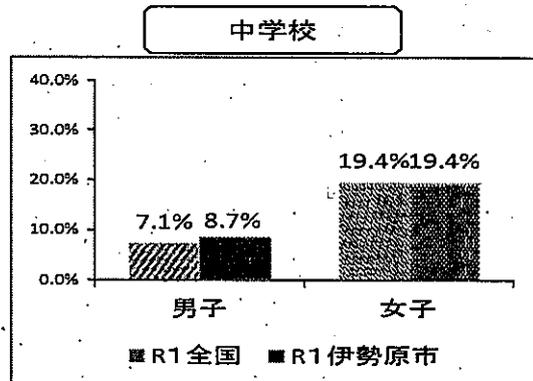
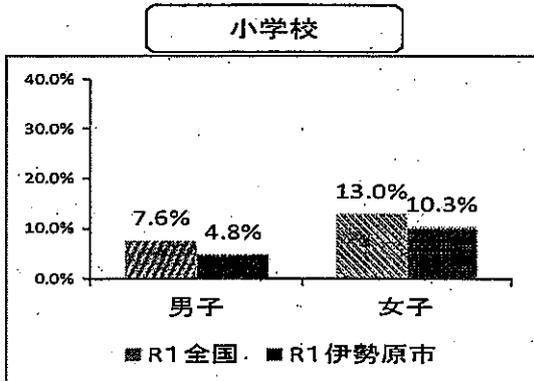
Q 朝食を毎日食べる



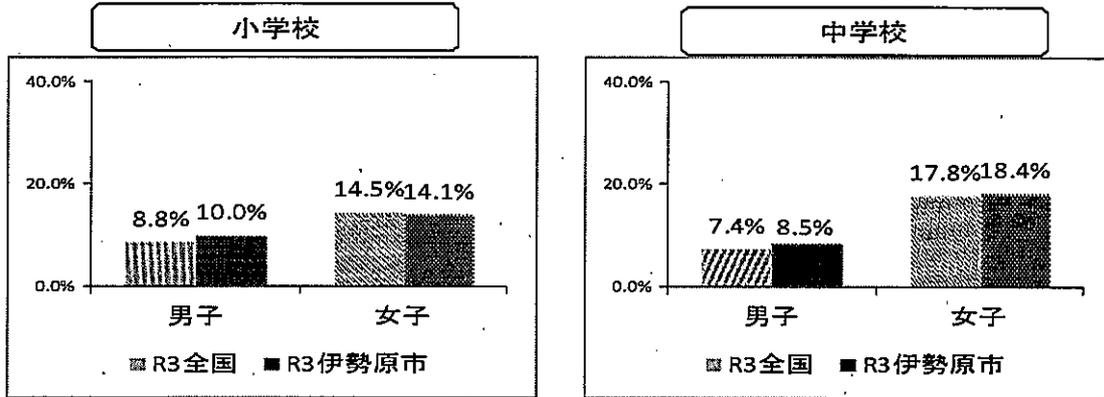
(4) コロナの影響に関して

全体的に小中学校男女ともにコロナの影響で運動やスポーツをする機会が減少していることから、日々の身体活動量が低下し、体力低下の主要な要因になっていることが予想されます。コロナ前と比べて1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒が増加している傾向にあります。学校・家庭・地域の連携協力していくことが大切です。

Q.1週間の学校の授業以外での総運動時間が60分未満である(令和元年度)



Q.1週間の学校の授業以外での総運動時間が60分未満である(令和3年度)



3 児童生徒の運動習慣を確立するための取組

子どもたちの体力・運動能力の向上、運動習慣の確立、生活習慣の改善を図るために、次の点に心がけ、取り組む必要があります。

○家庭では、子どもと一緒に運動について「話す」機会を増やしましょう。

- ・早寝・早起き・朝ごはん等、規則正しい生活習慣を心がけましょう。
- ・オリンピック・パラリンピックの話題に触れるなど、家族でさまざまな運動を見たり、体験したり、海や山など自然の中で活動したりしてみましょう。
- ・買い物や犬の散歩など家の手伝いをしたり、登下校や階段の昇り降り等の際に少し早足で歩いたりするなど、日常生活ですできるだけ意識して体を動かしましょう。

○学校では、運動に対する楽しさを享受するような取組を推進しましょう。

- ・神奈川県教育委員会発行の「かながわ子ども☆キラキラ通信」(※1)等を活用し、生活習慣の改善を図りましょう。
- ・「だれでも、いつでも、どこでも」できる伊勢原市オリジナル「すこやかにズム体操」(※2)を活用するなど、運動習慣のきっかけづくりをしましょう。
- ・生活の中に運動あそびを多く取り入れましょう。

☆小学校では

- ・神奈川県教育委員会が発信している、子どもの体力向上を図る「子ども☆キラキラプロジェクト!!」(※1)等の活用を推進しましょう。
- ・「運動習慣カード」(※1)を活用し、休み時間等を「キラキラタイム」(※1)として外遊びを奨励しましょう。

☆中学校では

- ・体力向上に向けて各自が考えた運動を継続的に行うようにしましょう。

○伊勢原市教育委員会では、学校及び教職員への支援と情報提供を行います。

- ・県教育委員会と連携して、各種講習会や、教員の指導力向上を図るための研修の充実・情報提供に努めます。
- ・本調査の分析について市内小中学校へ情報提供をするとともに、各学校における取組の支援に努めます。



(※1は神奈川県教育委員会のHPで、※2は、伊勢原市のHPでごらんになれます。)



令和3年度

伊勢原の遺跡調査報告会

伊勢原市内で行われている発掘調査についてスライドを使い、わかりやすく報告します。

日 時 令和4年3月12日(土)
10:00~12:00(開場9:30)

場 所 伊勢原市立中央公民館 3階 会議室A
伊勢原市東大竹1-21-1

報告遺跡 1 子易・中川原遺跡
2 西富岡・向畑遺跡
3 東大竹・上谷戸遺跡第4地点

定 員 50名

申 込 要申込(2月15日より受付開始)
(お問合わせ) 伊勢原市教育委員会 教育部 教育総務課
電話 0463-74-5109

協力機関 有限会社吾妻考古学研究所

主 催 伊勢原市教育委員会

共 催 公益財団法人 かながわ考古学財団

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、中止となる場合があります。



2022.

3/13

SUN

第33回

伊勢原市民音楽会

開演 13:30 (開場 13:00)

会場 伊勢原市民文化会館 大ホール

ハンデル作曲 歌劇<クセルクセス>より ラルゴ『なつかしい木陰』
 ハンデル作曲 歌劇<ジュリオ・チェーザレ>より『つらい運命に涙はあふれ』
 J.シュトラウス2世作曲 春の声
 ソプラノ：高橋 優花

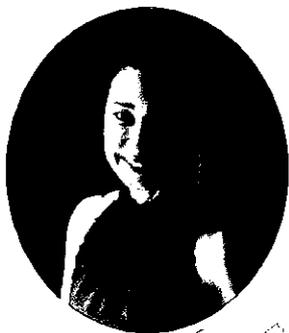
モーツァルト作曲 アイネ・クライネ・ナハトムジーク ト長調 K.525

J.S.バッハ作曲 ピアノ協奏曲 第3番 二長調 BWV1054
 ピアノ：清田 知子

出演



ソプラノ：高橋 優花



ピアノ：清田 知子

伊勢原市音楽家協会カンマーオーケストラ
 コンサートミストレス：天野 克子

◆お問い合わせ◆



伊勢原市教育委員会 社会教育課
 中央公民館内 ☎0463-93-7500

全席自由
 入場無料

伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

※感染症の拡大状況により、客席数が制限される場合がございます。

ご挨拶

コロナに明け暮れた時代が沈静化すると思っていた矢先に新変異種が急拡大し、また騒がしくなってきました。しかしながら、この2年間の我々自らの対処の良し悪しをしっかりと見極め、この時代に早く「日常を取り戻していくことが困難に打ち勝つ」ことだと思っております。このような中、本年改めて、第36回伊勢原美術協会展を開催できますことを皆様にご挨拶申し上げます。この展覧会に展示する作品に込められた作者の感動と、会場でそれを感ずっていただく市民の皆様が通じ合うことが、この時代を乗り越える一つの活力につながればと願うばかりです。

多くの方々がこの時期を共に乗り越えた後には、このような芸術文化活動による市民との交流への理解がさらに深まることになれば、誠に嬉しい限りです。是非一人でも多くの皆様にご来場頂き、作品と共に楽しい時間をお過ごしください。

第36回伊勢原美術協会展に寄せて

第36回伊勢原美術協会展が開催されますこと、心よりお喜び申し上げます。

本展は、全国の著名な舞台でご活躍されている本市ゆかりの美術家の方々の作品を身近に鑑賞できる貴重な機会であり、毎年その多彩な作品の数々に、私も楽しみにしている展覧会でございます。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により一部の関係者のみに鑑賞いただき、多くの市民の皆様は、オンラインによる展覧会となりましたが、今年度は、本展の開催が、多くの市民の皆様にとりまして、作品をお楽しみ頂く日々の暮らしに潤いと活力を与え、心豊かな生活を送る一助となりますことを大変嬉しく思っております。

これまでの美術協会のご活躍に改めて敬意を表しますとともに、皆様のご努力が花開き、次の世代へと引き継がれてさらに大きな実を結んでいくことを切に願っております。

結びにあたり、伊勢原美術協会のますますのご発展と皆様方のご健康、ご活躍を祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。



伊勢原美術協会
会長 源馬 和寿



伊勢原市長 高山 松太郎
(伊勢原美術協会顧問)

本日はご来場下さいます
ありがとうございます。

伊勢原美術協会顧問
伊勢原市教育委員会 教育長

山口 賢人

●お問い合わせ:

伊勢原市教育委員会教育部社会教育課
☎ 0463-93-7500 (中央公民館内)

●関連情報:

伊勢原美術協会 HP
<http://www.isebi-iaa.org>

Isehara Artist Association

第36回 伊勢原美術協会展

絵画・版画・彫刻

■会期: 2022年(令和4年)

3月7日(月)~13日(日)

AM9:00~PM5:30

(但し初日はPM5:00まで、最終日はPM4:00まで)

■会場:伊勢原市立中央公民館1F展示ホール

■主催:伊勢原市教育委員会・伊勢原美術協会



資料
4